



Kaji Junior high school times

梶中学校通信

—JUMP—

飛翔

発行：大阪府守口市立梶中学校
校長 丸山 宗久
☎06-6902-0813 📠06-6907-2669
〒570-0015大阪府守口市梶町4-28-5



1.27(火) R08新入生：入学説明会

～令和八年度入学予定の保護者が多数来校～



→標記日程で次年度(令和八年度)四月に本校への入学予定の児童を持つ保護者が多数「新入生：入学説明会」のため本校に来校されました。六年間の小学校生活を間もなく終え、中学校への入学を心待ちにしているのは当該児童本人だけでなく、その保護者も又同じ心境の事と思います。真剣な表情で本校からの説明を拝聴する姿が印象的でした。

【小学校との主な違いに関心】→学校長挨拶から始まり各説明は配布したスクールガイドに従い学校の概要始め、授業時間や制服等における校則についての説明。更には事務室より諸費の支払い等における説明迄を詳細に進行致しました。とりわけ今回初めてお子様が中学校入学という保護者の皆様にとりての大きな関心事はやはり六年間通った小学校との相違点です。例えば教科担任制(今や小学校も教科担任制が推進され、以前程の違和感はありませんが)、部活動、生徒指導基準等々。説明会終了後も個別な質問のため会場に残る姿もありました。



1.22(木) 英語C0.&英語教育推進事業：公開授業

～英語コーディネーターによる授業を公開～

→標記日程にて、本校に配置されている英語コーディネーターによる公開授業を第三学年の英語科で実施。守口市内における各小・中学校・義務教育学校から外国語科及び英語科担当教員が多数来校。公開授業を参観されました。

【ティームティーチングによる効果の確認】→英語コーディネーターは当該校の教科配置数にプラスして当該教科の向上を図る加配で、ティームティーチング(T.T.)を基本に授業を展開していきます。梶中学校では三年目となる配置ですが従前の積み重ねも振り返り、より工夫した授業を公開。この内容が更に守口市内で広がる事で市全体の向上を図ります。



1.27(火) 第三学期：学校公開

～次年度入学予定保護者が熱心に観察～

→標記の日程にて、今学期における学校公開を実施致しました。同日実施の「令和八年度新入生：入学説明会」に御参加の保護者が主な対象となり、平日にも関わらず多くの方々が本校に来校。梶中学校の様子を確認頂きました。

【例年になく多数の参加者】→同日に開催された「R08新入生：入学説明会」もあり、多くの来校者を予想していましたが、同説明会も含め例年になく人数が来校され、梶中学校に対しての保護者の関心の高さが伺えました。各教室で生徒達の授業を観察される、数多くの保護者の姿が見られ、寒風吹きすさぶこの冬一番の寒さも忘れさせる程の熱気に学校全体が包まれました。





1.29~2.2 守口市図画工作・美術展

～守口市立学校の造形教育作品が一挙展示～



→標記の日程期間にて、「守口市図画工作・美術展」が会場の守口市役所で開催。同期間、保護者を始め、多くの方々が来庁。児童・生徒らの渾身の作品を熱心に鑑賞されました。

【発達段階における作風の特徴を確認】→梶中学校の美術科作品の他、本中学校区内における藤田小学校及び、梶小学校の図画工作科作品も多数展示されました。守口市作品展の特徴は、小学校と中学校の作品を一堂に展示開催している点です。それにより、子ども達の発達段階における作風の変化を比較しながら鑑賞出来るので他校、他校種の作品も興味深く確認する事が出来ます。小学校低学年時の心に浮かんだイメージをストレートに表現する段階から徐々に授業で身に付けた様々な技法を駆使して表現する様になり、小学校高学年～中学生にかけ、より写実的な描写に憧れを抱く様になる子ども達の作風変化を確認した展示会でした。



1.27(火)大阪府小・中教研：研究発表大会

～大阪府の教研発表を開催～

→標記日程で、小・中学校における大阪府の教科研究会の発表大会が、会場となった「たかつガーデン(大阪府教育会館)」で開催され、多くの教育関係者が参集致しました。

【教科研の集大成】→教科研は先ず各市において、小・中共に教科毎に存在しており、守口市も全教職員が担当教科(小学校は自由選択)の研究会に所属。月定例(第一水曜日に固定)で、各々教科研で研鑽を重ねており、教科研ごとに地区教科研(守口市は北河内)があり、更にその上に大阪府教科研という組織が存在します。それら市から府迄が連動して、指導力の向上を図っております。



定期テスト対策 1.28~30 第三学年：学年末考査

～中学校生活最後の定期考査～

→標記日程期間にて、第三学年が学年末考査を実施致しました。喫緊に控えている私立高校入試も念頭に、万全の準備の上、第三学年の全生徒が全身全霊で考査に臨みました。

【他学年の生徒も緊張】→第三学年は定期考査に入らずとも学年全体に緊張感が漲ります。この緊張感是他学年の生徒達にも波及し、ピリッとした緊張感がおお覆いました。恐らくは、一年後、又は二年後に迎える事になる緊張感を予見し、先取りしているかの様子でした。



2月14日はバレンタインデー → 来週 2月14日は「バレンタインデー」です。由来はこの日、古代ローマ時代バレンティヌス侯が、当時兵士の士気が下がるとの理由で結婚が禁止されていた事を不憫に思い、内緒で結婚式を挙げさせていた事で処刑された日です。「恋人の日」とされたこの日を日本では菓子メーカーが「女性が男性にチョコレートを贈る」という解釈で一気に広めましたが、最近では本来の「感謝している人に贈り物をする」という事が定着してきました。海外問わず感謝の気持ちは大切という事です。

